

東大和市特色ある公園整備基本方針（素案）に対するパブリックコメントの結果について

東大和市における特色ある公園整備の基本的方向を示す「東大和市特色ある公園整備基本方針」について、パブリックコメントを実施したところ、次のとおりの結果となりました。

1 提出した市民等の数

東大和市特色ある公園整備基本方針（素案）	13件 3団体及び個人10人
----------------------	----------------

2 意見の提出期間

平成28年2月8日（月）から3月8日（火）まで

3 提出された意見の要約及び意見に対する市の考え方

別紙のとおり

提出者	意見の要約	市の考え方
1	<p>当市の大きな特徴は、多摩湖を中心とした緑の多い自然環境ですが、それらを守りながら、隣接する遊園地、武蔵村山の公園・温泉施設、当市南部地区の玉川上水緑道等と相互に入り込みやすくし、回遊性を向上させるという方向性もあっていいのではないのでしょうか。</p> <p>そのためには、広域的な連携による一体的な整備、相互のアクセス向上を検討することも必要でしょう。</p> <p>少子高齢化時代、子育て世帯・高齢者ともに暮らしやすく、賑わいもあるまちという方向も重要なことでもあります。公園整備もその一環としてご検討いただきと思います。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備実施するための参考とさせていただきます。</p>
2	<p>狭山緑地における2件の巨大構造物（展望台と音楽堂）の提案に反対します。</p> <p>1. 自然を破壊するだけの価値があるか？</p> <p>まず展望台については、郷土博物館屋上の整備が先です。</p> <p>安全に立ち入れるよう整備すれば、市内の展望をたのしむことは既存の施設でじゅうぶん可能です。</p> <p>多摩湖の展望を望む声が市民からあったのかどうかわかりませんが、その見晴らしの実現は、管理棟付近の自然環境の破壊という犠牲に、見合うものでしょうか。</p> <p>管理棟付近は、保全活動により、武蔵野の里山の自然がようやく復活してきた場所です。</p> <p>展望台建設のために、貴重な自然環境を破壊することが許されるものでしょうか。</p> <p>音楽堂については、立地の選定に「音の影響がない」ことがあげられていますが、音の影響を受けるのは、ヒトだけではありません。</p> <p>緑地には鳥や哺乳動物も暮らしています。</p> <p>狭山丘陵という、関東平野に浮かぶ緑の孤島は、渡り鳥にとっても大切な中継点です。</p> <p>そこに大量の音（と光）が持ち込まれることには、断固反対します。</p> <p>2. 利用者はあるか？</p> <p>また2つの施設に共通して言えることですが、作った後の利用者数はしっかりしたデータに基づいて予測されているのでしょうか。</p> <p>郷土博物館（とプラネタリウム）の利用者数などから考えても、巨額の建設費と将来の維持費に見合うだけの利用者があるとは、思えません。</p> <p>その博物館よりもさらに足もとの悪い場所を上らなければならない場所に、そのような施設を作って、果たして利用者は見込めるものでしょうか。</p> <p>税金の無駄遣いになる気がしてなりません。</p> <p>仮にじゅうぶんな利用者が見込めるとしたら、今度は逆に多数の利用者による踏圧や、駐車場の新設などの不安が持ち上がります。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
2	<p>3. 「見た目」はどうか？ たとえば国立駅や吉祥寺井の頭公園のマンション建設には、「景観を壊す」という反対が根強く、裁判なども続いています。 多摩湖という景色も、また、東大和市だけのものではありません。 多摩湖の風景にそびえる展望台は、はたして近隣諸市からどう見えるか、この素案には、その配慮が欠けているように思えます。 堤防からながめたとき、多摩湖のほとりに展望台がそびえ立つ景色を、少なくとも私は、見たくありません。 おだやかな雑木林の丘がもこもこと連なる湖畔の景色を破壊する構造物は、「多摩湖の風景」全体から見たら、「迷惑施設」にほかならないでしょう。 多摩湖の展望を望む人には、堤防に至る周遊道の利用をうながすなど、他の施設・公園への回遊を誘う案内板などを充実させるのも一案でしょう。 管理棟付近までのぼる健脚の持ち主であれば、もっと広く市内を歩くようなコースの提案を、喜んでくれるでしょう。</p> <p>4. 緑地はニンゲンだけのものではない！ 私たちは、「何かを作る」という発想から、いい加減に卒業すべきです。 「何も作らない」ことこそが、かけがえのないものを守ることに通じる、狭山緑地という場所は、そういう場所だと思えます。 都市型公園とは違い、狭山緑地はニンゲンだけのものではないのです。 もし、市は何もしないのか、などという批判があったとしたら、何もしないことこそが勇気なのだと、胸を張って答えるべきです。 (実際には里山の保全には不断の作業が欠かせませんが、)</p> <p>緑地に息づく植物、動物たちのことを、もっと真剣に考えるべきです。 ニンゲンが利用できるものだけに価値があると考えるのは、もう古い。 「ただそこにあるだけの自然」を、「ただそのままそこにあらしめる」こと、そうした「利用」法を考えるべき時代ではないでしょうか。</p> <p>5. 終わりに この2件の提案がどこからどのような経緯で出てきたのか、素案全文を読んでも今一つ明確にとらえられませんでした。 もし、深く広く緑地のことを知らない方から出てきたのだとしたら、失礼ながら、それは浅薄な、何の哲学もない「思いつき」にすぎません。 そのような思いつきで取り返しのつかない破壊をもたらそうとする今回の素案には、深い憤りを覚えます。</p>	<p>市の考え方 貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。 また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
3	<p>狭山緑地内に展望台、音楽堂などの設置には反対です。</p> <p>狭山緑地は自然環境を保全し、市内学校の環境学習の場として、また自然を愛する人々の憩いの場となるようにと1997年10月に東大和市の環境課がボランティアを募り、18年余り地道な保全管理を行ってきた結果今は、貴重な自然公園として、初期の目的が達成することが出来、市内学校、市内の人々の他、このような場を持たない市外の人々からも愛される場となった。</p> <p>巨大人工物を設置することは、生物の多様性が損なわれる事になる、野鳥、野鼠の減少等、すなわち食物連鎖の頂点になるオオタカの飛来がなくなる。</p> <p>一旦自然環境を破壊すると元に戻すには長い年月が必要になることを念頭に置き、人工物設置によるメリットと自然環境の破壊に繋がるデメリットとどちらが良いか慎重に検討すべきである。</p> <p>過去に、自然環境の保全管理をどのように行っているか、その維持をしていくための参考にしたいと近隣の昭島市の環境課とボランティアの方、その他関西の岸和田市の議員団が見学に来ている。いずれの方々も自然環境の保全には苦勞しているようでした。我々はその保全管理に成功しているのでこれからも維持していくべきである。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>
4	<p>15P 主要な拠点となる公園のテーマ 東大和狭山緑地の計画について絶対反対です。</p> <p>理由 市立狭山公園は生物多様性に富んでいる貴重な里山で市民と協働で作上げたものです。</p> <p>そして、現在ボランティアの方達が手入れをして下さりどなたがいらしても誇れる里山となっているのです。</p> <p>その里山に展望台や音楽堂を作るなんてもってのほかです。これを作れば、次にここへ来る人のための駐車場作り…となるでしょう。</p> <p>里山は里山らしくこの場所でしか出来ない遊び、観察、そして子供達への学習の場として提供すべきでしょう。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
5	<p>東大和狭山緑地（以下狭山緑地）に展望台のある公園、音楽堂のある公園として、イベントで人の集まる拠点として整備する方針が示されました。</p> <p>もともと、狭山緑地は、東大和市が市民の方一人ひとりに雑木林の大切さを知っていただくために、管理・保全を行うボランティアを募集し、現在は市と協力してボランティアが雑木林の再生と保全活用に向けて活動している緑地です。</p> <p>雑木林の持つ価値は言うまでもなく、生物多様性の保全は、国・都レベルでも重要視されています。狭山丘陵にあっても、野山北六道山公園をはじめとして、都立東大和公園、八国山緑地など、多様な生物の生息する都立公園づくりが進められている中で、ネットワークとして機能している狭山緑地の生物多様性を守ることは将来の世代のためにも必要です。</p> <p>このことは、東大和市環境基本計画の「基本目標と5つの計画の柱・望ましい環境像」の中で、「水や緑を保全・活用し、自然を大切にすまち」としてそこに生息・生育する生物など、当市の恵まれた豊かな自然環境を他にはない優れた特徴としてとらえ、それらを中心に環境保全に取り組み、……自然環境を市のシンボルとして保全していこうというものです、と謳われていることから窺えます。</p> <p>方針にある、高さ20メートルのエレベーター付展望台は、はなはだ景観を損なうものであり、狭山緑地の里山景観にとって違和感を感じざるを得ません。つくる意味もわかりません。市街を一望するには、郷土博物館の屋上からで十分だし、多摩湖に至っては狭山公園、あるいは堰堤に行けばいいのです。</p> <p>音楽堂にしても、屋根付きステージ、観覧スタンドともに不必要でしょう。多様な生き物たちの生息環境に悪影響を及ぼすことは明白です。豊かで緑とうるおいのある街を標榜してきた東大和市が、音楽堂整備の下で失う緑とはぐくむ命の喪失は、計り知れないものがあると思います。</p> <p>狭山緑地は、良好な二次林として市民の憩いの場、環境教育の場として再生・保全し、「リクリエーション林」「学習林」として活用するというので、今日の姿があります。</p> <p>平成28年度市長の施政方針の中の重要施策（緑の保全・創出）で、「狭山丘陵につきましては、将来にわたって保全し、次世代に引き継ぐことを目標に、東京都などと連携を図りながら公有地化を進めるとともに、市民、関係団体の協力を得ながら適切な維持管理に努めてまいります。」と示しました。</p> <p>狭山緑地は、狭山丘陵を形成する一部として、一体となつての機能を有し、武蔵野の面影を残す雑木林としての景観と、多くの動植物の生息地である雑木林のもつ自然豊かな緑地です。この貴重な緑の財産を恒久的に保全していく仕組みづくりこそ急務と考えます。</p> <p>ついでに一言。東大和市は、狭山丘陵における自然保護の中核をなしてきました。都立東大和公園の開園にあたって、当時の市長や多くの方々の努力は、やがて5市1町にわたる狭山丘陵の保全につながったことは当市の誇りなのです。15ヘクタールに満たない緑地に、展望台、音楽堂と緑を壊してまで作ろうとするのは、市民として恥ずかしくも思います。それよりも、郷土博物館の機能を拡充させ、狭山丘陵の自然と保全に向けての発信基地となるよう充実させてほしいものです。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
6	<p>今、狭山緑地を展望台、音楽堂のある公園にしようとの提案が出され、驚きと怒りと哀しみに閉ざされています。最近、『何もない、ただそこに居るだけ』を求める人が非常に多くなっています。狭山緑地は正に、そういう現代の要求にぴったり当てはまる場所です。雑木林にふりそぞぐ光、鳥の声や梢のそよぐ音、ありふれた木や草の花、他ではあまり見られないほど大きなカブトムシ、灼熱の街から入るだけで感じる涼風、息をのむほど美しい秋の木の葉。人工では得られない人の五感を喜ばせる宝物に満ちた狭山緑地です。何もない、ただ美しい雑木林がある狭山緑地は得難い観光資源ではないでしょうか。展望台や音楽堂に使う費用で、今ある散策路を都会から訪れる人が快適に歩ける土の道に整備してください。東大和市を展望する場所は、今でも郷土博物館裏の芝生広場や西口方面の展望広場など恵まれています。音楽堂の代わりに野鳥のさえずりを楽しめる雑木林をめざしましょう。展望台も音楽堂も作らないでください。都会地の自然は一度壊してしまうと再生は困難です。今の時代東大和市に求められているものは、いずれ老朽化して見苦しくなる展望台や音楽堂ではないはずです。狭山緑地は何もないけれどどこにもない、東大和市の宝です。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
	<p>計画にあったアンケート結果を活かしてほしい。</p> <p>市民（子育て世代、小中学生、高齢者など）多世代を交えて話し合う場を設けてほしい。</p> <p>水遊びのできる公園は、衛生面などで厳しいのではないかと、都立東大和公園も入れない状態が続く管理面でも、水循環できないところに無理に作らなくてもいいのではないかと。</p> <p>空堀川など川に面したところでの親水公園は賛成します。</p> <p>テーマを持った公園を考える（埼玉県飯能市のあけぼの公園のような夢のある公園）</p> <p>例えば東大和市は：狭山公園などはととの森の公園…</p> <p>南側は農業収穫体験ができ、命をいただける料理のできる公園。人が集えるようにするには、駐車場整備、人材の育成が必要である。</p> <p>すべての公園にかまどベンチ、防災トイレの設備の設置を望みます。そして収穫したものをかまどベンチで作るなど、一年一回は使用して試みるのが大切。</p> <p>遊具については、既成のブランコ、ジャングルジムではなく、木登りができるもの、船や車や家、飛行機をかたどった創造して遊べるものなどはいかがでしょうか？</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>
7	<p>ザリガニ釣りができる公園については、ザリガニは外来種で昨年水辺の調査に参加した際に在来種を食べてしまい、日本古来のフナやえびなどが消滅しているそうです。日本の風土にあった生き物が住める環境を作してほしい。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、以下のとおり修正致しました。</p> <p>（パブコメ案）</p> <p>ザリガニ釣りができる自然公園（P14、P21）</p> <p>ザリガニ釣りができる池をつくります（P21）</p> <p>↓</p> <p>（修正後）</p> <p>水と親しめる場所がある自然公園（P14、P21）</p> <p>水と親しめる場所をつくります。（P21）</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
8	<p>狭山丘陵は首都圏に残された自然豊かな貴重な里山です。多様な動植物を育み、生物多様性の観点からも類まれな環境を有しています。</p> <p>狭山丘陵の保全については、東京都及び埼玉県、そして東大和市ほか5市1町が保全に向けた努力を重ねております。また、その保全には多くの市民が関心を持ち、注視しています。</p> <p>今回の基本方針では、狭山丘陵内の東大和狭山緑地についても取り上げられ、展望台や音楽堂の建設がうたわれています。</p> <p>狭山丘陵の貴重な自然環境は、もはや少しの緑地も失うことは許されないと思います。展望台や音楽堂は他の場所で考えるべきです。狭山緑地の自然そのものが「特色のある」重要な資質なのであり、そのまま保全していくことが多くの市民の願いとなっています。展望台や音楽堂の設置という計画は、ぜひ見直していただき、狭山丘陵の保全に向けて東大和市としてこれまで以上に取り組んでいただきたいと思います。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
9	<p>1) 公園の整備改修にあたり明確な方針を設定し特色ある公園づくりを進めることには賛成です。しかし、あまり特色化してしまうとだれでも利用できる近くの遊び場としての公園の機能がなくなってしまう懸念もあります。既存の公園を特色化するだけでなく、新しく公園を作るとすることも基本計画の中で考慮する必要があると思います。</p> <p>2) 拠点を結ぶネットワークとして緑道の拡張が必要です。市内には数個所の緑道がありますが、中心部にあるのは空堀川遊歩道と仲原緑道だけです。仲原緑道をもっと西に向かって延ばすことを計画してください。南北に向かう緑道もあるとよいと思います。</p> <p>3) 狭山緑地に音楽堂を設置するについて 雑木林の植物や生き物の生息環境に悪影響を及ぼすことが予想されます。おそらく駐車場も必要になると思います。するとさらに広い面積の緑地が失われます。ここに設置すべきではありません。先人たちが、いままで苦勞して保全してきた大切な自然環境です。少しでも失われることなく次世代に残していくのが私たちの責務だと思います。</p> <p>4) 展望台の設置について ハイキングコースの1つのセールスポイントにはなるかもしれませんが。場所としては湖畔周遊遊歩道と連携した場所が望ましいと思います。例えば鹿島台などに設置するのはいかがでしょうか？ 狭山緑地では場所的にもよくないし、緑地の100㎡をつぶす価値はないと思います。市街地を眺めるなら、郷土博物館の上で十分です。 また、郷土博物館との連携を考えるなら、むしろ管理事務所を兼ねた情報センターを作ることがよいと思います。</p> <p>5) プロジェクトの進め方について 役所で素案を作って、市民に、意見をどうぞという進め方には異議ありです。白紙の状態から市民に参画を呼び掛け、市民と共に計画を作成すべきです。時間はかかるがいろいろな知恵や工夫がでると思います。また、合意形成の過程に市民も参画することで、市民力も上がることと思います。グリーンカレッジのテーマとして時間を学習しながら時間をかけて取り組むような方法も考えられる。 このプロジェクトは完成したあと、保全管理や活用に市民の協力は欠かせないでしょう。出来上がったものを提示して、協力をお願いしますでは、市民は、積極的に協力する気になれないでしょう。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
10	<p>素案全体の基本的な考え方にはよく分からないところもありますが、狭山緑地に展望台や野外音楽堂の設置に対しては賛成しかねます。</p> <p>○狭山緑地は狭山丘陵の東南に位置し、東大和公園（都立）、狭山公園（都立）や野山北公園（武蔵村山市：都立）など狭山丘陵の東京都側にありますが、その中でも生物多様なエリアとしては狭山緑地が一番豊かだと思っています。</p> <p>○この緑地は北側に多摩湖を囲む大きな自然林があり、その尾根筋から南に張り出した三つの尾根と二つの谷戸からなっていて複雑な地形のため多様な生物が生存できる環境下にあります。</p> <p>○開園当時の市の考え方に基づき、市民が自然に肌に触れ慣れ親しんでもらい、レクリエーションが出来、生物の多様な自然の学習が出来る良好な二次林（人が手入れした林：里山は二次林）をめざして18年にわたり市民協働で整備してきており、今後も継続されます。</p> <p>○そのような狭山緑地の人工物としては、訪れる人たちに必要な案内標識・看板および管理や維持作業に必要な最低限の建物などがあればそれで十分だと考えます。狭山緑地はすでに「生物豊かな林」「あるいは「レクリエーション林・学習林」という特色ある林（公園）の機能を十分持っています。（狭山丘陵の中でも一番生物の豊かな林だと思います。これだけ再生・保全を継続的にしているところはないでしょう）</p> <p>○展望台や野外音楽堂を設置することは「特色ある公園」という政策の上ではわかりませんが、小さい狭山緑地の生物豊かな自然を破壊するという大きな犠牲が伴い、また景観も異様なものになります。犠牲を払ってまで二つの建物を建てなければならない（mustの）理由があるのでしょうか。</p> <p>○もし狭山丘陵や市街の展望を希望したいというのであれば、少し遠くからの眺めになりますが既存の遊園地の観覧車に乗ればと思います。夜空の星を本格的に見たいというのであれば東大和市にはそのような場所はないと思います。福島県南部にある鮫川村には夜空を観察できる小さな施設がありますが、鮫川村のこの施設は人口の光が影響しないところにあります。</p> <p>○「音の影響が周りに発生しない場所で音楽を」とのことで狭山緑地が選ばれたとしたらそれは間違いです。かつてアートグループが狭山緑地で作品の展示をしたことがあります。その折イベント本部を「狭山緑地」におき楽器を奏でて盛り上げをしたことがありました。南に向かって演奏したようでしたが、九小近くまで聞こえたということを聞いたことがあります。（青梅街道筋ではもっと大きく聞こえたと思います）</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
10	<p>以下は思いつくままに記します。</p> <p>★市街の展望を、ということであれば多摩湖は見えませんが市役所の屋上か、博物館の屋上かに設置すればよいでしょう。よほどデザインを考えないと異様なものに見えらると思ひますが。</p> <p>★星空を見るための建物は人口の光が多い市では無理でしょう。</p> <p>★音楽会を、ということであればハミングホールではいけないでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日比谷公園にも野外音楽堂がありますが、公園の性格が違ひます。5月のゴールデンウィークなどにはイベントで音楽会を見たことがありましたが、それでもその他の時期に行つたときには使用していない？頻度が少ない？。 ・新宿に戸山公園なるところがあり、起伏に富んだ場所でしたが、小さな谷戸のようなところがあり、そこに小さな小さなミニ円形劇場のような（素案のイラストにあるよりももっと小さな）ものがありました。当時は戦後間もないころで娯楽がない時代でしたので必要だったのかもしれないが、今は撤去されています。 ・このような施設は野山北公園の西のはずれに展望台があつてその近くにもあると聞きました。使用頻度は？のよう。 <p>★建造物は建築費やその後のメンテナンスが必要になります。費用対効果は一概に言えませんが、よく考えないといけません。郷土博物館のプラネタリウムも、費用対効果でみれば？に思へてなりません。</p> <p>★建物を作るといふことは作つてしまえば終わりではなく、維持していかなくてはなりません。継続できるのか、よく考える必要があります。継続するには人気とか、設備の充実性、必要性とかを見極めることが肝要と思ひます。ただそこに場所があるから作るだけではなくて交通の便とかなども考えることも必要でしょう。</p> <p>★子供対象では、<u>じゃぶじゃぶ池</u>なる5歳以下の子供たちが主に遊ぶ浅瀬の水が循環する池が、上記した戸山公園にあります。主に夏に使ひますがウォータースライドになつていて子供たちには人気です。これと似たものが「あけぼの子どもの森公園」（飯能市）の隣（入間川河川敷）にあります。やはり夏は子供たちの水遊びに人気です。</p> <p>★単なる思ひ付きで「何々をした方がよい（better）の案は誰でも言えます。肝心なのはどうしても必要な（must）案です。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあつては、市民参加を重視し、ご意見を伺ひながら進めてまいります。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
1 1	<p>狭山緑地についての案には、驚きと失望を禁じ得えません、この平成の御世に、ハコ物だけ作って事足れりとするプランを平然と提示すること自体、信じられない思いです。</p> <p>しかも、どこに『特色』があるのでしょうか。</p> <p>展望台は野山北公園にもあれば、狭山公園に展望テラスを設置中、さらに言えば遊園地の展望アトラクションの方がずっとよく見渡せます。</p> <p>屋外ステージもまた、時代遅れの陳腐な案で、しかも、日比谷公園や井の頭公園ならともかく、狭山緑地で誰がプレーするのでしょう。フォローの無いハードを作っても人が集まらないのは緑地内のアスレチックで実証済みではないですか？</p> <p>狭山緑地の魅力と特色は、『人と共生する自然』だと思います。98年から地元ボランティアの活動により、かつての里山の風景と生物多様性がよみがえりつつあります。</p> <p>現在、択伐した材木で炭焼きをすところまできており、エネルギー循環する『生きた里山』を体験する事ができます。実際、各種の学習会も開かれています。緑地を自然・文化両面の財産を考え、ソフト面の充実を図ることこそ重要であり、ボランティアなど市民の運営協力も得られると思います。展望台や屋外ステージにボランティアは集まりません。</p> <p>くれぐれも再考をお願いする次第です。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>
1 2	<p>「狭山緑地」は狭山丘陵の中でも特によく整備された雑木林でのひとつである。これは市民の有志が雑木林の特性にもとづいた計画のもとに日常的に管理を行ってきた成果である。生物多様性にも富み、現在、東京都がすすめている生物多様性に配慮した公園の整備のひとつのモデルともなっている。また、近接する郷土博物館の協力を得て、小中学生の環境教育にとってまたとない場を提供している。</p> <p>このような狭山雑木林の果してきた成果は関係者にひろく周知され多くの人との来訪するところとなっている。その成果が認められ、環境大臣から賞を受けたことは、つとに知られているところである。</p> <p>東大和市が誇るべき成果である。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p>

提出者	意見の要約	市の考え方
13	<p>1. 展望台のある公園</p> <p>(1) 多摩湖の堰堤には行けば散策しながら水鳥や森、青く輝く美しい湖面、遠くの山々の絶景がみられますし、広い無料駐車場もあります。</p> <p>(2) 破壊された自然はもとに戻りません、四季折々の草花、鳥たちのさえずりを聞きながらの散策、この緑地こそが東大和市の貴重な財産ではないでしょうか。</p> <p>(3) 明るく快適な雑木林とその景観を維持し、生物多様性と環境保全の大切さや市民のレクリエーション、環境教育、学習林としての活用、又里山の自然あふれる丘陵地公園の特性を活かしながら動植物の生育地の保全が自然学習を通じて子供たちに自然の大切さを学ぶ緑地であると思います。</p> <p>(4) 狭山緑地は狭山丘陵地域の一角であり、隣接している（東村山、武蔵村山市、瑞穂町、入間市、所沢市）首都圏を代表する重要な自然環境です、雑木林の散策や自然観察などを楽しむ公園であり、ウォーキングや親子で気軽に来られる公園であります、静寂な林の中でゆったりと自然を楽しめます。</p> <p>(5) ボランティア活動の拠点どもあり、体験講座の炭焼き窯があります。</p> <p>(6) 先人たちが自然を愛する熱意と努力を後世に残すためどのような汗を流したか知ってください。</p> <p>(7) 生物多様性の危機 1) 開発行為 2) 里地、里山などの手入れ不足 3) 外来種などの持ち込みによる生態系への悪影響。</p> <p>2. 音楽堂のある公園</p> <p>(1) 以前アート展が開催された時、狭山緑地で音楽会が開かれ騒音から大騒ぎになった事もあります。</p> <p>(2) 音の影響は狭山緑地に住む鳥や哺乳類たちにとっても悪影響を与えます。</p> <p>(3) その前にアスレチック広場（冒険の森）を子供たち楽しめる遊具の充実や園路の修復等に力を注いだらいかがですか。</p> <p>(4) 展望台や音楽堂、付帯設備が必要になれば膨大な敷地も必要になり緑地は壊滅になりますし、税金の無駄遣いとなりかねません。</p> <p>これらの施設の素案がどのような経緯で出てきたのか、どのような発想から？どれ程の利用価値があるのか（巨大な建設費やその後の維持管理費用はどうするのですか）。</p> <p>(5) それよりか今あるアスレチック広場を冒険の森として子供たちの為に充実した遊具整備へ。</p>	<p>貴重なご意見として承り、今後、特色ある公園整備を実施するための参考とさせていただきます。</p> <p>また、実施にあたっては、市民参加を重視し、ご意見を伺いながら進めてまいります。</p>